

# 第1回みなみ野小中学校区地域づくり推進会議 議事概要

日時	令和3年(2021年)12月19日(日)9:30~12:00
場所	みなみ野小学校1階特別活動(多目的)室
出席者	参加者:大倉、大福、大淵、大山、川崎、佐藤、塩沢、糠信、野牧、橋山、平野、山城 未来デザイン室:野田、牧瀬 八王子地域 PAL-ETTE:守屋、打越 高齢者あんしん相談センター片倉:森、安藤 第1層生活支援コーディネーター:今泉 社会福祉協議会:田辺 (株)アール・ピー・アイ:佐藤、岩崎、樋渡、中井、伊藤
配付資料	・みなみ野小中学校区 地域づくり推進会議資料 ・資料1:みなみ野小中学校区 地域カルテ(案) ・資料2:みなみ野小中学校区(みなみ野地区)の地域づくりに関するアンケート調査 ご協力をお願い(案) ・資料3:第1回みなみ野小中学校区地域づくり推進会議 地域カルテ修正依頼書 ・(参考):地域づくりの概要 ・(参考)みなみ野小中学校区エリア図

## 1. 開会

未来デザイン室から挨拶。

自己紹介(準備会欠席者、事務局)

## 2. 地域づくり推進会議の進め方と令和3年度(2021年度)の位置づけ

地域づくり推進会議の進め方、令和3年度(2021年度)の位置づけについて、みなみ野小中学校区地域づくり推進会議資料をもとに説明。

⇒質問・意見なし。

## 3. 地域カルテとは

地域カルテの構成、地域カルテづくりのステップとスケジュール(予定)について、みなみ野小中学校区地域づくり推進会議資料をもとに説明。

～意見～

・4ページ目の日程について、第2回の曜日が日曜日ではなく土曜日である。

→修正する。(未来デザイン室)

## 4. みなみ野小中学校区の地域カルテを考えよう

【(1)持ち寄ったみなみ野の情報を紹介しよう】

○みなみ野小中学校区地域づくり準備会において事務局より依頼した「地域カルテに載せたいみなみ野の情報」について、共有を行った。主な意見は以下のとおり。

～主な意見～

・造形大学の学生と協力して行う駅前のイルミネーション。

- ・自然が豊かで、四季を感じられる場所が多くある。  
例:秋の紅葉、冬のダイヤモンド富士
- ・自然の起伏を活かした公園が多い。
- ・子どもに自慢したいところを聞いたところ、景色がいい、空気がきれい、まちがきれい、治安が良い、静かと言っていた。
- ・地域にある小学校の特色。君田小学校では6年生になると和太鼓の演奏ができる。
- ・保育園や家庭保育、ファミリーサポートが充実していて、子育てしやすい。
- ・地域の川や公園にカワセミが生息している。
- ・市民センターみなみ野分館では、文化展のほかダンスの発表会など、様々な催しが行われている。
- ・マンションでもすれ違った人に挨拶をするなど、人あたりがやわらかい。

### 【(2)ワーク「地域固有ページについて考えよう」】

○2つのグループに分かれ、地域固有ページを「誰に見てほしいか?」「どんな場面で活用できるか?」「どんな情報を発信・掲載したらよいか?」を付箋に書き出しグループ内で共有・整理し、発表。主な検討内容は以下のとおり。

～主な検討結果～

<A チーム>

(誰に見てほしいか?)

- ・住んではいるものの地域の事をあまり知らない人に地域愛を深めて欲しい。
- ・これから住む人に向けてよい所を発信し、共感を広めたい。
- ・子ども達に地域の魅力を知ってもらいたい。

(どんな場面で活用できるか?)

- ・カフェなどで、息抜きや心が疲れたとき、ぱらぱらと眺めてほしい。
- ・アクロスモールや駅などの通過点に置いたり、転入した人の保護者が学校に来た時に手に取ってほしい。

(どんな情報を発信・掲載したら良いか?)

- ・熊野神社にラッパ銀杏がある、カワセミも見られるといった自然が見られる場所
- ・どんと焼きやみなみ野自然塾など自然体験ができる機会・場所
- ・人とのつながりが持てる機会・場所

例:ラジオ体操、里山活動の団体、町会・自治会の活動

※ワーク内容の詳細は別紙参照。

<B チーム>

(誰に見てほしいか?)

- ・全世代の人に、特に子育てファミリーとシニア、未来の住人や現在暮らしている人

(どんな場面で活用できるか?)

- ・情報が欲しい時。引っ越してきて学校を訪れた際、このような冊子がもらえたら保護者はほっとすると思う。
- ・どこに相談していいかわからない時。特に母親はそのような場面に直面することが多い。熱を出した時のクリニック情報など。

(どんな情報を発信・掲載したら良いか?)

- ・歴史や富士山スポット、自然が豊か、公園などの資源が地域に活かされていること。地図上で公園の紹介や散歩コース、鳥が見えるなどの情報を組み合わせた散歩情報。
  - ・人が集まれる場所についてまとめた情報。
  - ・実際に住んでみて必要だと思った情報。
- 例：小学5年生は稲を育てる授業をするといった学校の特色。習い事情報。デイサービスや施設に関するみなみ野エリアの情報。

※ワーク内容の詳細は別紙参照。

～総括～

- ・2つのチームの発表内容において共通するキーワードは、「自然」と「人のつながり」。  
(誰に見てほしいか?)
- ・住民、特に子どもに向けて、将来的に仲間になる人への情報が共通点。  
(どんな場面で活用できるか・どんな情報を発信・掲載したらよいか?)
- ・Aチームは、カルテを置く場所に関する意見が多かった。
- ・Bチームは転入してきた時、困りごとがあった時などの状況を想定した意見があった。  
(どんな情報を発信・掲載したらよいか?)
- ・公園、富士山が見えるなど、自然に関する様々な意見が出た。それをつないで散歩コースにしてはどうかといった意見も出た。
- ・集まれる場所等、人との「つながり」を強化していく情報が必要ではないかという意見があった。
- ・地域情報をとりまとめる人の必要性や、情報発信の方法についての課題に関する意見が出た。

### 【(3)アンケートに関する意見交換】

○事務局から、みなみ野小中学校区(みなみ野地区)の地域づくりに関するアンケート調査 ご協力をお願い(案)の資料を元に説明。参加者からの質問・意見は次のとおり。

～主な質問・意見～

- ・「3. お子様向けの質問」について、「問1 ご回答いただけるお子様にあてはまる項目～」を「お子様について教えてください。」としてはどうか。  
⇒御提案いただいた表現に変更する。(未来デザイン室)
- ・「3. お子様向けの質問」の、問6の選択肢で「6. 大学生以上」は短大や専門学校、高卒社会人もいるので、配慮してはどうか。  
⇒選択肢を「大学生／短大生／専門学校生」と「社会人」で変更する。(未来デザイン室)
- ・「3. お子様向けの質問」の、問4の活動について、行事やイベント等を入れた方が良いと思う。例でサッカーチームをあげているが、みなみ野は野球も強い。地域防災訓練等の地域全体で共有できる事例のほうが良いのではないかと。  
⇒地域の運動会など、地域全体で共有できるような内容に変更する。(未来デザイン室)
- ・アンケートの回答者が、地域カルテについて理解できないのではないかと。  
⇒アンケートにカルテ案を合わせてお示ししたいが、ページ数も多いことから難しい。アンケートの表紙のお願い分の箇所に「地域カルテとは」という説明を記載している。(未来デザイン室)
- ・「2. みなみ野小中学校区の地域カルテについて」の問4では、居住歴5年未満の方に魅力を聞いている。

モデル地区の川口中学校区でアンケートを実施する際、新しく入ってきた方が何を魅力に感じて転入したかを聞きたいという意見があり追加した設問である。本校区でも、以前から住んでいる人と、5年以内に転入した人では感じる魅力が違う可能性もあるため、この設問はそのまま残した方が良いか。(未来デザイン室から質問)

⇒みなみ6丁目には、居住歴「5年未満」の方はほとんど住んでいないと思う。

また、アンケートの内容には賛同するが、配布・回収期間を考えると、町会・老人会で配るのは難しい。

⇒今回は実施期間が短いので、団体のネットワーク等を利用して、一人20枚程度を配布していただければと考えている。回答された年代や範囲を把握することや、ネットワークを広げるツールにも使えると思っている。(未来デザイン室)

・子どもは3人以上の人も増えているので、その解答欄もあるとよい。

⇒3名以上で回答できるよう様式を変更する。(未来デザイン室)

・Webで回答できるとの情報はどのように伝えるのか。

⇒依頼文に記載している。(未来デザイン室)

・コロナ禍で庭仕事にもマスクしているような状況で、一軒一軒回って説明やお願いはしづらい状況がある。

⇒今回はあくまでできる範囲でお願いしたい。(未来デザイン室)

・アンケートの実施期間に関する御意見があったが、アンケートを実施する期間はどれぐらいが妥当であるか(未来デザイン室から質問)

⇒期間の話ではないように思う。ここに参加できない人の意見を一人でも多く吸い上げ、視野を広げることができれば、枚数は少なくとも良いのではないか。

・アンケートの数を集めるのは難しいのであれば、最後に自由記述があった方が多面的な意見が得られるのではないか。

⇒最後に「その他お気づきの点」について自由記述が出来るよう、アンケートの質問項目を追加する。(未来デザイン室)

・学校に配れるネットワークがあるが、冬休みに入ると難しい。

⇒学校には市から配布を依頼したいと考えている。(未来デザイン室)

・団体の活動はみなみ野地区に限らないので、知っている人がいないと難しい。内容をみると配布でなく、電話して聞いても良いのか。

⇒電話なども含め、できる範囲でお願いしたい。(未来デザイン室)

## 5. 意見・情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

○本会議での検討経過を振り返り、地域カルテづくりや地域づくりに関する意見交換、地域情報を共有。主な意見は以下の通り。

～主な意見等～

・フューチャーセンター虹の会という、学校教育政策を考えるコミュニティを運営している。10年前、八王子ビジョン2022の市民素案を作る際、教育・学習分科会で一緒だったメンバーで構成している。最近、8年経過時点の総括が市から発行されたため、当時のメンバーと自分たちの思いがどのくらい実現されたのかの振り返りを行うことにした。もう1つのテーマとして、今後10年間起こりうるグローバルリスクと、それが発生した際のまちへの影響について考える会を行う予定であるため、関心がある人は連絡してほしい。

・地域カルテについて、今の状況・魅力を説明することになっているが、高齢になると5年先10年先が心

配。将来のビジョンも載せたらどうだろうか。

⇒今回作成する地域カルテは、地域に足りているもの、足りないものを明確にし、地域に発信していくことが目的。次の計画づくりの基礎としたいと考えている。将来ビジョンは令和4年度(2022年度)から取り組んでいきたい。(未来デザイン室)

## 6. 閉会

今回の推進会議の開催日時等を確認するとともに、次回までの依頼事項を参加者に伝えた。

### ・第2回推進会議

開催日時:1月22日(土) 9時30分から

場所:みなみ野小学校 1階 多目的室

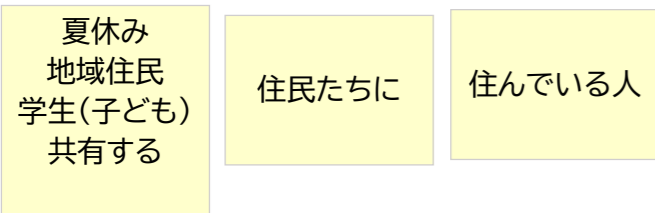
- ・地域カルテに修正がある場合、12月28日(火)までに修正依頼書の提出依頼。
- ・準備会の議事録について修正がある場合、12月24日(金)までに当室へ連絡するように依頼。
- ・アンケート配布方法等を事務局から個別に確認させていただくとともに、それをもとにアンケートの配布・回収を依頼。

以上

Aチーム

①誰に

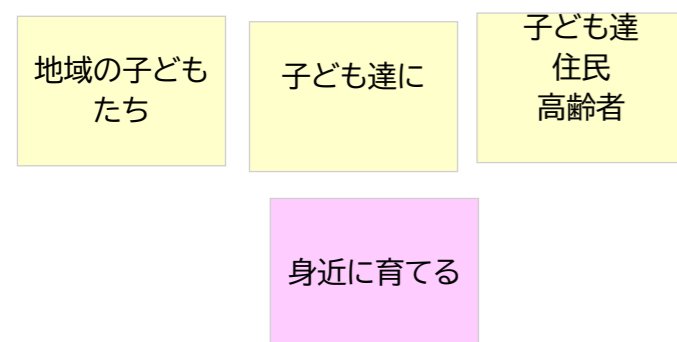
住人



これから住む人

住もうと考  
えている人

子ども



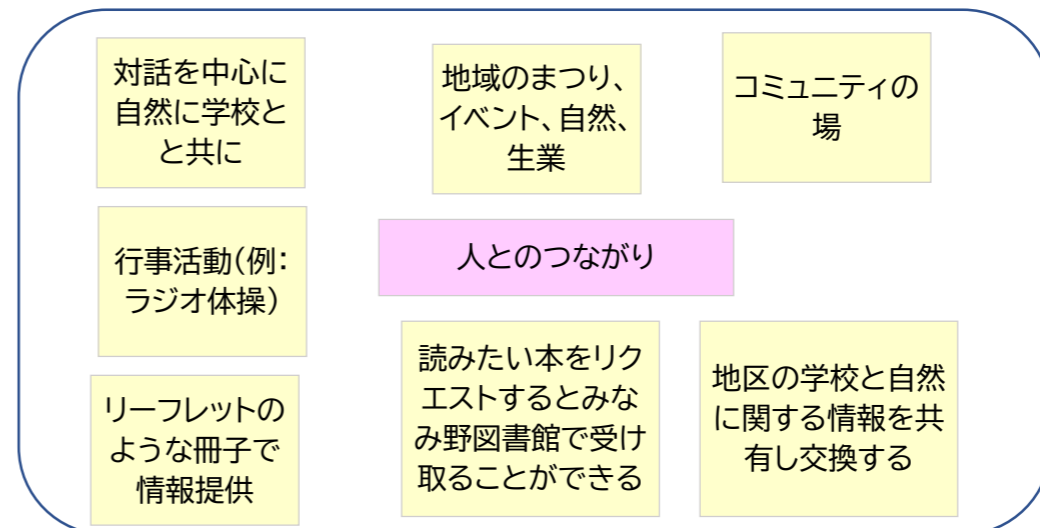
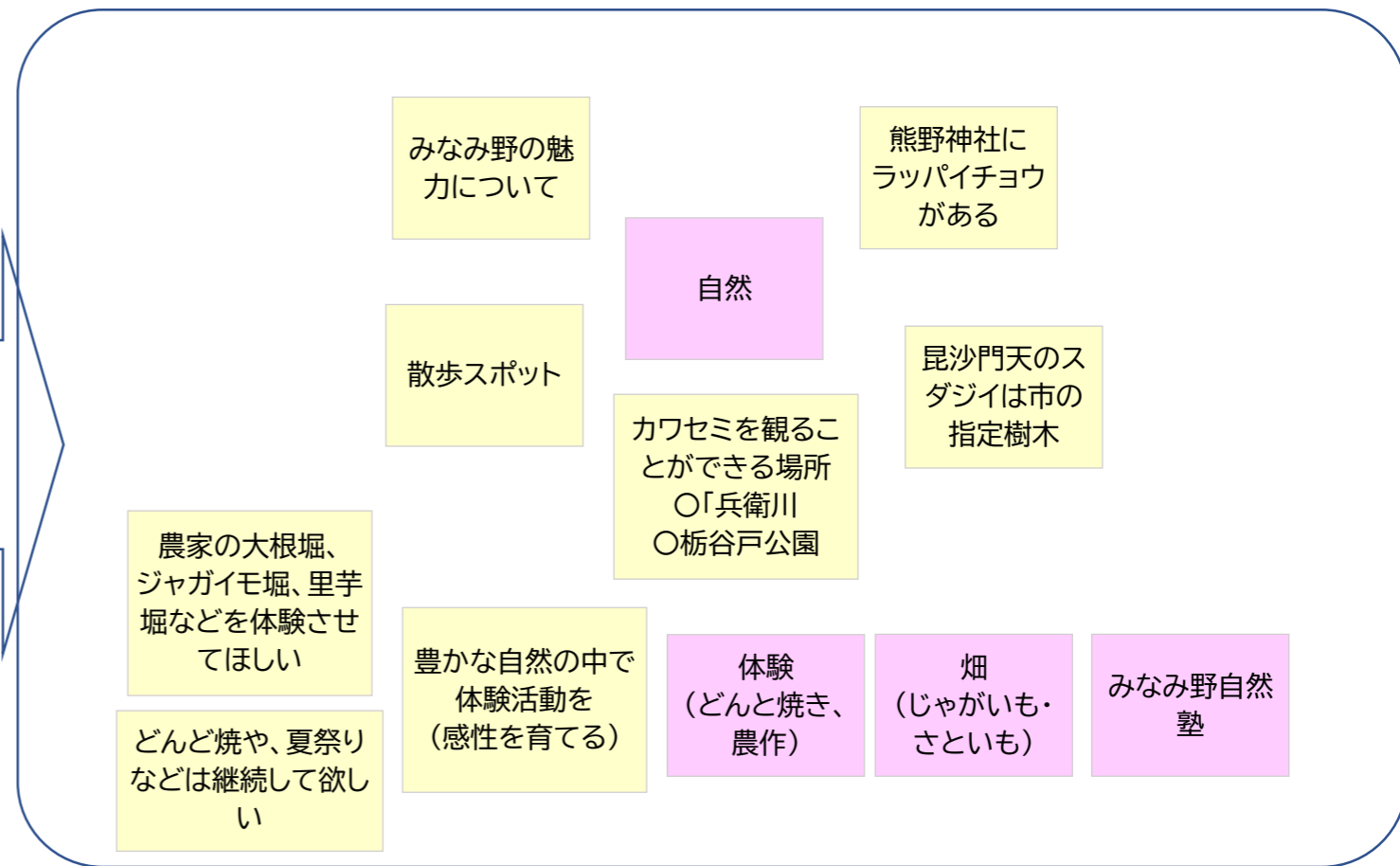
②どんな場面で

場所



ひっかかる何  
か

③どんな情報を



ふるさと意識の持続

終いのすみか

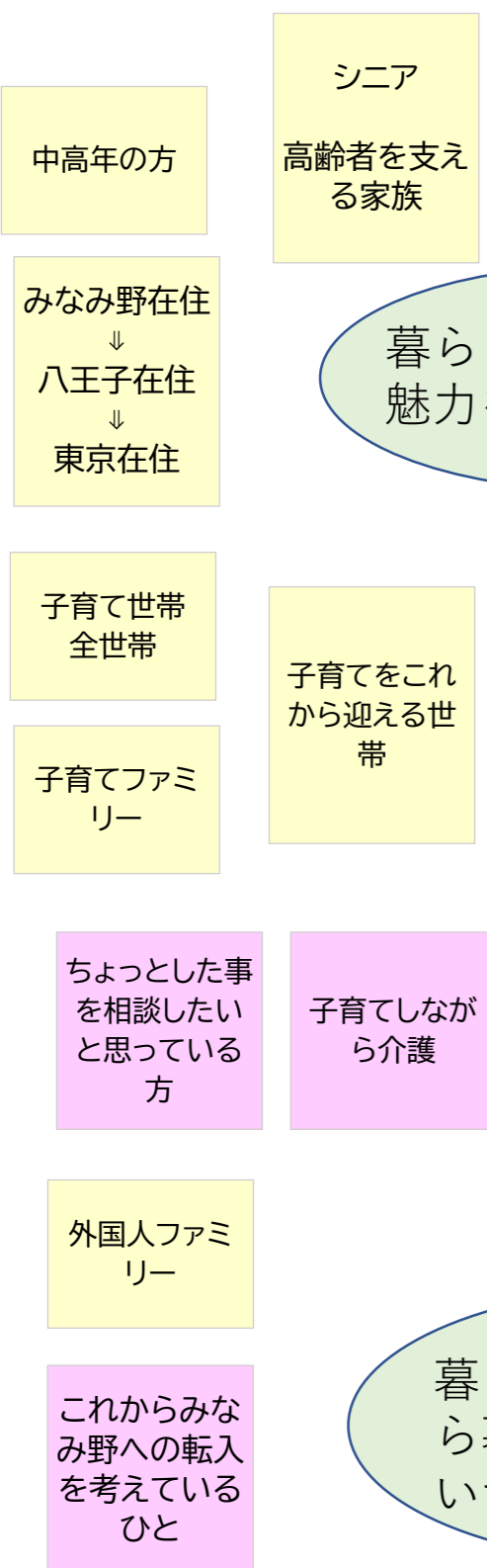
歴史

みなみ野ができるまでの情報

未来

Bチーム

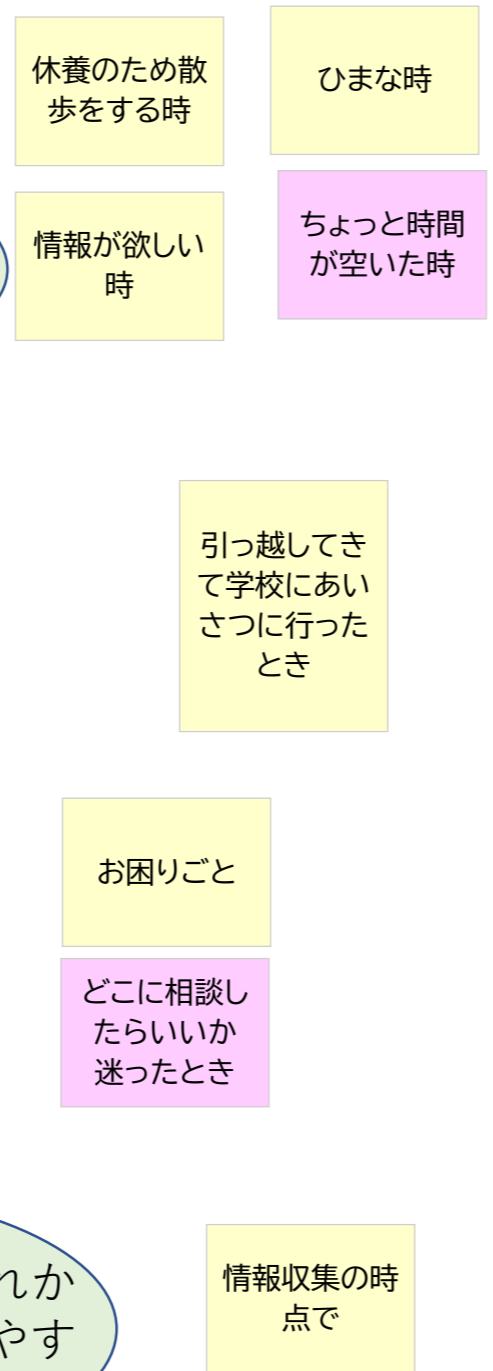
①誰に



暮らしている人、に  
魅力を伝える

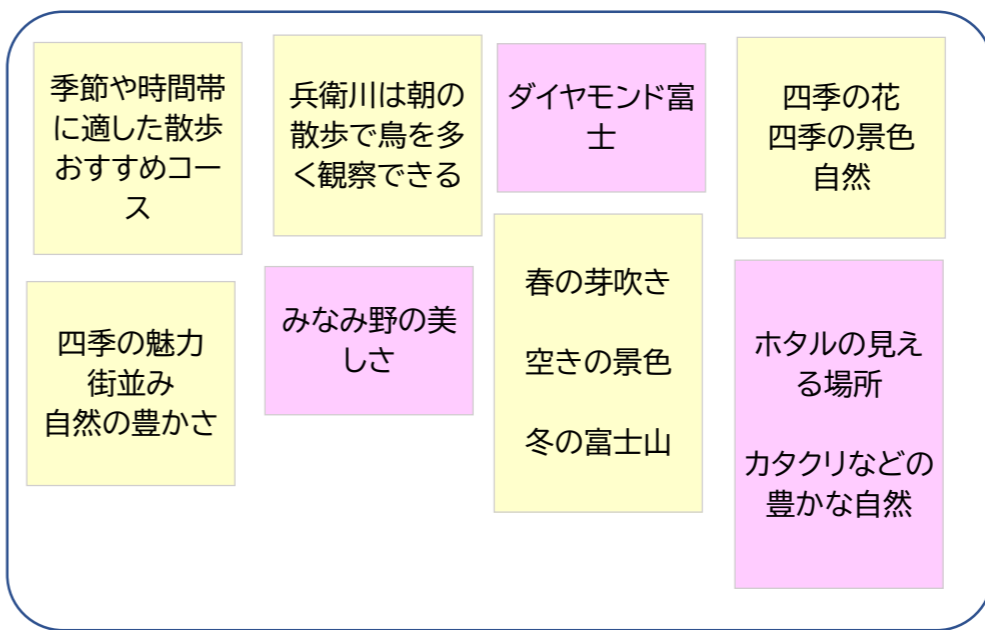
暮らしている人、これから暮らす人が暮らしやすいサポートの情報

②どんな場面で

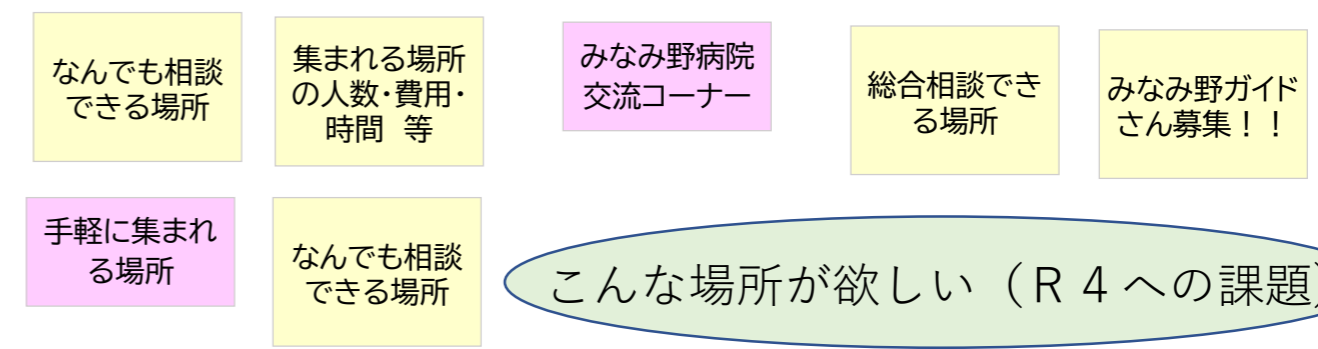
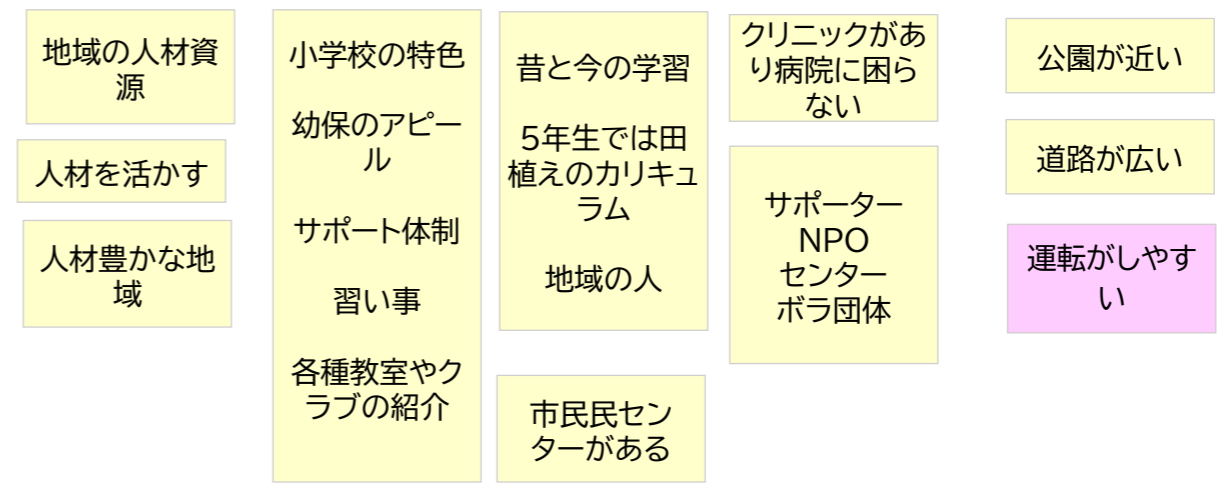
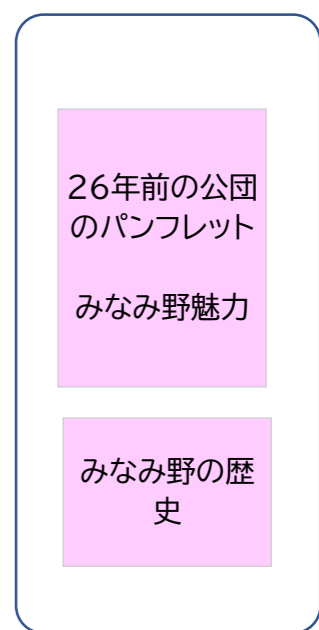


③どんな情報を

自然



まちの成り立ち・歴史



こんな場所が欲しい (R4への課題)